

雪がた

—— 豊科病院だより ——

豊科病院広報誌

令和 5年 5月19日 発行

発行者 豊科病院広報文化委員会

〒399-8205

長野県安曇野市豊科5777-1

Tel : 0263-72-8400

URL <http://www.shironishi.or.jp/>

豊科病院の理念

自他を問わず人間を愛し、慈しむ心を礎に、病める人、障害を持つ人、悩める人に常に自分の家族に接するように優しく接し、最良の医療・福祉サービスを提供し、地域の人々の要求及び個別的な要求にも応え、地域で人々が快適に生活できるような支援を行う。

作業療法でお花見外出

5月8日から、新型コロナウイルスが、感染症法 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律が定める感染症の5類型になりました。

この国の方針を受け、4月から作業療法として、入院患者さんが集団でお花見外出をされました。外出先は院庭、病院隣の老人保健施設安曇野メディア、豊科近代美術館などです。患者さんの個々の体力に合わせ、お花見スポットを選定しました。

今年は暖冬であったこともあり、桜の開花時期が例年より2週間も

早く、企画した作業療法部は、その日程調整に多少難儀いたしました。桜やスイセン、チューリップなどの

花々を鑑賞することができました。

中でも、豊科近代美術館には背の低い枝垂桜があり、まるで桜の花のカーテンのよう。撮影スポットとしてお勧めです。

ここ数年間は、新型コロナウイルスの影響もあり、外出の機会が少なくなりましたが、これからは感染

に注意しつつも外出がしやすくなります。今後、患者さんに季節の変化を肌で感じて頂けるようハビリテーションを企画したいと思います。



豊科近代美術館の桜



令和5年度 新年度式

4月4日、豊科病院、安曇野メディア、アルプスホーム合同の令和5年度の新年度式が開催されました。

関理事長総長は、物価高の時世となり、医療業界も経営に影響していることは否めない。しかし、5月8日からは、新型コロナウイルススガ類となる。コロナ前の平穏な日々に戻ることを願う。職員は皆の力を結集して新年度に臨んでほしい」と訓示しました。

続いて、五味洲病院長からは、昔から、聞くは一時の恥聞かぬは一生の恥』という。就職した新人さんは、業務で知らないことを先輩に聞くことは恥ずかしいかもしれないが、その



時は恥ずかしいと思っても、聞かないまま知らずにずっと仕事をすると、もっと恥ずかしいことになる。だから恥ずかしいと思わず、どんどん質問や相談をしてもらいたい」と、訓示しました。

新年度式では、昇格人事も含め、5名の職員に辞令が交付されました。

デイケアにて花壇づくり

昨年より、病院駐車場横の花壇を、精神科デイケアで管理しています。

何を植えたらいいか?」と、考えあぐねてきました。が、昨春秋ごろより、利用者の方が率先して苗を買いに行かれ、植え付けを始めました。時々花壇の様子を見に行き、どんな花が咲くんだろう?」なかなか芽が出て来ないね」と、春が来るのを楽しみにしてききました。



そして、今春、色とりどりのチューリップや水仙などが一斉に咲きました。それらの花が終わる5月、利用者の方からそろそろ次の花を始めたいね」と希望が出ました。その矢先、職員

から自宅でパンジーが余ったから、植えないか?」と、沢山のパンジーの提供がありました。急遽集まった利用者の有志で、植え付けを行い、「こゝ、腰が痛くて動くのは...と、おっしゃった利用者の方もすっかり作業され、皆笑顔。最後に農業高校卒の利用者の方が、植え付けの手直しをされ、小人数ではありましたが、皆で協力して無事植え付けが終わりました。

恵みの雨にも助けられ、苗はしっかりと根付き、デイケアは新年度、幸先の良いスタートとなりました。

安曇野市沿道緑化推進団体 資材等提供制度を申請

当院の南側の花壇約35㎡渡り、今年も色とりどりの花々が並んでいます。これは毎年、当院が花を購入、移植し、花壇作りをしているものです。

それに加えて、安曇野市以下、市の沿道緑化推進団体資材等提供制度』を活用し、沢山の花を移植しました。この制度は、市内の沿道の緑化に取り組む団体に、花の種や種子、土や肥料、プランターといった園芸資材を提供する市の制度です。

当院は昨年に引き続き、この制度を申請をし、今年は100株以上の花や肥料を市からいただきました。5月19日に、院内の環境管理委員会と患者CSサービス委員会の職員が中心となり移植を行いました。

色とりどりの花が咲いていますので、歩道を歩かれる方に楽しんでいただきたいと思います。



移植作業をする職員



移植後の当院南側の花壇



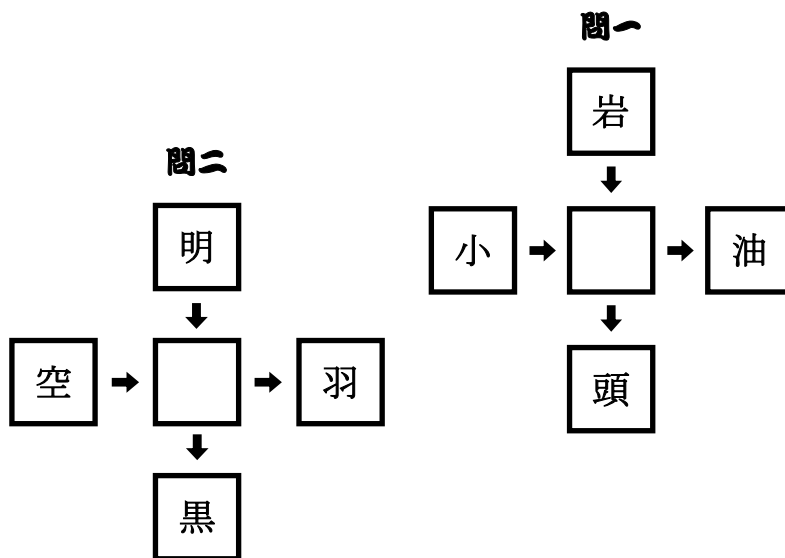
頭の体操 いかがですか？

第7回



頭の体操のコーナーです。好評につき7回目をご用意いたしました。

真ん中の□に当てはまる漢字を考え、4つの二字の熟語を完成させてください。



※答えは最終ページ、編集後記の下にあります。

五味(いつあじ)の会 作品展 開催予定

この度、五味(いつあじ)の会を発足しました。この会は、当豊科病院に関係する者で構成し、障がい者と健常者、患者さんと職員といった垣根を無くした、全く新しいグループ会です。



この会の主目的は、制作した様々な作品を、院外に展示することです。これまでは、入院患者さんや利用者の方々が制作した作品は、院内に展示してきました。しかし、院内では当院の関係者しか鑑賞しません。そこで今回、五味(いつあじ)の会では、作品を院外に展示し、市民の皆さんやご家族の方々にも鑑賞していただくことにいたしました。主な出展者は、入院患者さんの他、外来患者さん、職員などで、作品は、書道、写真、プラモデル、絵画、塗り絵、刺しゅう、折り紙など様々なものが予定されています。

さて会の名称が気になるところです。五味(いつあじ)は、『①楽し味 ②疲れ気味 ③哀し味 ④ほほえ味 ⑤苦し味』といった色々な

「味」を意味し、ありとあらゆる「味」のある作品を、ありのまま出展、展示する趣旨で、この名称になりました。

左記の日程で開催を予定しております。
す。ご来場をお待ちしております。

●日時： 7月1日(土)・2日(日)・3日(月)
いずれも 10時～16時

●場所： イオン豊科店3階 イオンホール

面会方法変更

5月8日から、新型コロナウイルスが、感染症法 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律が定める感染症の5類型に指定されたことに伴い、同日より、入院患者さんの面会方法を変更しました。

これまでのオンライン面会は廃止し、予約制で直接面会していただくことができます。ご予約の際は、当院事務部まで、お電話をいただくか直接お申し出ください。

外来 医師担当表

令和5年5月1日現在

曜日	月	火	水	木	金	土
内科	いわさ たけひこ 岩浅 武彦 医師	休 診	休 診	こまつ まさみち 小松 雅宙 医師	休 診	休 診
精神科①	なかざわ ちとお 中澤 知遠 医師	にしざと よしあき 西里 吉昭 医師	こみぶち みつり 五味洸 満徳 医師	おかざき たかし 岡崎 隆司 医師	なかざわ ちとお 中澤 知遠 医師	こみぶち みつり 五味洸 満徳 医師
精神科②		なかむら ちえみ 中村 千恵美 医師			なかむら ちえみ 中村 千恵美 医師 (新患)	

◎ 受付時間 午前 7:00～正午

◎ 診療時間 午前 9:00～終了まで ※木曜日の精神科は、午前9:30～診療開始

※ 午後は全科休診となります。

※ 日曜・祝日は全科休診となります。

※ご不明な点は受付へご確認ください。

お問い合わせ先…TEL 0263-72-8400

～・編集後記・～

雪がた79号をお届けしました。お読みになっていかがでしたか？

去る3月、侍ジャパンが14年ぶりにWBC制覇。投手力が高い日本は、平均150キロ台を出せるピッチャーも揃っていました。攻撃も一人一人がホームランを狙っているわけではなく、全員が次のバッターにつないで点を取る、というチーム一丸となった日本らしい試合はとても印象的でした。そして注目の大谷選手。彼の全身で野球を楽しむ姿は素晴らしく、味方だけでなく相手やこれまでの対戦相手を思いやるコメントも非常に感動しました。

本誌編集担当者一同が注目している中野市出身の牧秀悟選手も、WBCで2本のホームランを打ち「デスターシャ！」を披露。侍ジャパンの選手達とポーズをとっている姿も印象的でした。今後も世界に立った牧秀悟選手の活躍を、信州人として応援したいと思います。

日：二冊 土：一冊 冬景の静寂の扉

※表題「雪がた」について

春から夏にかけて北アルプスでは様々な雪形が見られ、当院からは常念岳の常念坊や、蝶ヶ岳の蝶などの雪形を正面に望むことが出来ます。雪形が季節の変化に合わせて融けるように、患者様の病も融ける・・・表題にはそんな願いが込められています。

また、表題の写真は当院屋上から撮影しました。